



## 【DoseDenseAC療法について】 (ドキソルピシン+シクロホスファミド)



😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
ホスネツピタント注 (アロカリス) パロノセトロン注 (アロキシ) デキサメタゾン注 (デキサート)	吐き気止めです	30分														
ドキソルピシン注	抗がん剤です	5分														
シクロホスファミド注 (エンドキサン)	抗がん剤です	30分														
生理食塩液		15分														
ペグフィグラスチム注 (ジーラスタボディポッド)	白血球の減少を予防するお薬です	1日1回														
デキサメタゾン錠 (デカドロン)	吐き気止めです	朝・夕食後														
メトプロラミド錠	吐き気止めです	朝昼夕食前														
ファモチジンOD錠	胃薬です	朝夕食後														
センノシド錠	便秘薬です	寝る前														

尿の色が赤くなることがあります。

取り扱いについてはリーフレットを参照してください。  
熱が出たり、背中の痛み・関節痛などが起こることがあります。

この週はお休みです。

1回1錠  
夕食前～  
夕食後～

### 治療による副作用

:注意が必要な時期

	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
😊 自覚症状	食欲不振・吐き気													
	出血性膀胱炎(血尿・排尿痛)													
	口内炎													
	色素沈着													
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)													
検査値	白血球減少													
	赤血球減少(貧血)													
	血小板減少													

心機能低下(治療回数が増えると生じることがあります。息苦しさなどがありましたらお知らせ下さい。)



- \* 感染症や口内炎を防ぐために、口の中を清潔に保つ必要があります。うがいを行って下さい。
- \* 37.5度以上の発熱がある場合は、**抗生剤(レボフロキサシン)**を内服して下さい。内服を開始したら1週間継続して服用して下さい。症状が数日経っても改善しない場合は、すぐに主治医に連絡して下さい。

実際の投与スケジュールと異なる場合があります。本資料は参考としてお使い下さい。  
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター薬剤部(代表)052-991-8121